

発 言 通 告 書

令和6年2月26日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 河本英樹

次のとおり通告します。

発言順位	6	受領日時	2月 26日 午前 10時 40分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 55 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	災害時の対応や支援について	<p>(1) 避難所に飲料水や、床敷き用断熱マット・段ボールベッドを備蓄する考えについて問う。</p> <p>(2) 避難所施設内に防災倉庫を設けたり、避難所が学校施設である場合は使用していない教室を備蓄室として使用する考えについて問う。</p> <p>(3) 避難された方々に支援物資を一日でも早く届けるためにどのような想定をし、どのような手段で配布するのか。 また、物資搬送に関する機関との連携を強固にするための取組を問う。</p> <p>(4) 避難所での対応について ① 避難所に避難してきた避難者のうち、高齢者や子ども等に対しどのように対応するのか。 ② 避難所で介護が必要になる高齢者に対し、介護施設との連携などで災害時のサービスにつなげるための取組や検討内容を問う。</p> <p>(5) 独居老人や、家族が高齢のため個別避難計画の作成が難しい方への支援をどのように行っていくのか。 また、災害発生時に自力で避難する事が困難な方について、避難場所や避難経路、病名や欠かす事のできない投薬名などが記載された個別避難計画をどのように活用するのか。</p>
2	手話、手話通訳について	<p>(1) 市役所における、ろうあ者に対する手話通訳者等の対応はどのようになっているのか。</p> <p>(2) ろうあ者への緊急時等の対応はどのようになっているのか。</p> <p>(3) 市役所職員に対する手話の普及啓発はどのようになっているのか。 また、市民への普及啓発についても併せて問う。</p> <p>(4) 本市は市長の定例記者会見をはじめ、様々な広報活動やイベン</p>

